

消毒薬に関する相談

相談1：次亜塩素酸ナトリウムの製品、使用例について

(相談内容)

消毒に使う次亜塩素酸ナトリウムが劣化しないよう分包化された物はないでしょうか。使用例についても濃度も含めて教えてほしいです。

(回答)

洗浄剤含有の次亜塩素酸消毒薬は多数、商品化されておりそれぞれ濃度が違ったものがあります。希釈する手間がなく保たれた濃度で使用することが可能です。使用用途や頻度、簡便性、コスト面から検討してはいかがでしょうか。

次亜塩素酸ナトリウムは一般細菌、真菌、ウイルス、芽胞に有効とされています。ノロウイルスには0.1%で有効とされており、嘔吐物・下痢便の処理を行う際などにも用います。消毒する物品や対象とする細菌・ウイルスなどによって有効な濃度や消毒時間が異なりますが、それら対象ごとの消毒薬濃度変更は現場では難しいと思います。そこで、リネンや食器、哺乳瓶、投薬容器、蛇管などを消毒する場合は0.1%に30分浸漬、血液等を消毒する場合には0.5%～1%で使用するなど、ある程度統一した濃度設定をすることをお勧めします。

参考文献：

- 1) 小林寛伊, [新版増補版]消毒と滅菌のガイドライン, へるす出版, 2015.
- 2) 大久保憲, 消毒薬テキスト第5版 エビデンスに基づいた感染対策の立場から, 株式会社協和企画, 平成28年9月.
- 3) 大久保憲, 医療器材の洗浄・滅菌と環境整備の要点, 日本臨床微生物学雑誌 Vol. 24 No. 1, 2014.